

わくわく😊ドキドキ 東大戸SHOW!! 2022

令和4年度 香取市立東大戸小学校
学校だより NO13 R5. 3. 3



学校教育目標

一日一日を大切に 何事にも一生懸命取り組む児童の育成
～ 日々の「わくわくドキドキ」を通して、
児童の **自信** と **実践力** を育てる東大戸小 ～

一日一日を大切に 何事にも一生懸命取り組む児童の育成

ありがとう6年生! ～24日 6年生を送る会が開かれました!～

5年生を中心に全校で作りに上げた「6年生を送る会」でした。6年生の保護者と社会福祉協議会の方々に見守っていただき、体育館で全校児童が一同に介して行いました。体育館で行うのは、実に4年ぶりの開催! 同じ場所で、顔を合わせて6年生への感謝の気持ちを伝え合うことで、参加者全員忘れられない思い出を作ることができました。



社会福祉協議会の皆様も応援にいらしてくださいました。

送る会の企画・運営は5年生です。各学年へのお願い・プレゼントの用意・レクや歌の決定・練習会の実施など、沢山の仕事をチームワーク良く行いました。



3年生が心をこめて作った手作りのアーチをくぐって6年生の入場です。



6年生と一緒に楽しいレクタイム!



6年生の発表。ドラえもん の劇と素敵な歌声に、みんなとりこになりました。



6年生へのプレゼント。1・2年生がプレゼンターでした。

6年生の紹介をしたのは、1・2年生です。堂々とした発表で、すばらしかったです。紹介したお兄さんと、「はいポーズ!」



会場の輪飾りを作ったのは、4年生です。桜の花も咲かせてくれました。桜の木の下に素敵な花を咲かせてくれたのは、3年生です。



[全校で作った6年生へのプレゼント]
*縦割り班の下級生からのメッセージも!



お忙しい中ありがとうございました ～学年末PTA集会～

会に先立って、体育館で本校SC先生の講演会が行われました。演題は「学童期の親子関係について～発達に応じた関わり方とは？」です。

親としての関わり方のヒントを沢山いただくことができました。



乳児期…だっこされたり、あやされたりして世話をされることで、信頼関係が生まれる時。～愛着の形成期～

幼児期…集団生活の中で、家族以外の人との関わりや、社会性や道徳性を学ぶ時。

学童期…低学年→知識の習得、集団や社会のルールを守る規範意識の基礎を築く時。

高学年→友人関係を築く力を育む大切な時。抽象的な思考ができるようになり、他者の視点も理解できるようになる。発達の個人差が著しく、友だちとの違いに気づくので、自己肯定感や劣等感を抱くようになる時期でもある。

学童期の子どもとの関わり方

- 基本的なコミュニケーションを大切に。「ありがとう」「ごめんなさい」(親からいつも言われている子は友だちにも言える。親から批判されている子は、人間関係をつくるのが下手。)
- 子どもに選択させて決めさせることを大切にする。(子どもの言い分を聞くようにすることで、親との信頼関係が育まれる。話がしたくなるような関わり方を！)
ポイントは…

*認める
*一緒に考える
*子どもの意見に耳を傾ける

各学年の懇談会では、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。



もみじの苗の植樹会をしました ～地域の皆様との交流会 24日～

普段からこどもたちの登下校の見守り等でもお世話になっている、地域の代表の方と児童代表で、一緒に植樹を行いました。本校には、秋にきれいに紅葉する木がほとんどないので、秋を感じられる「もみじの苗」を植えました。

造園さんが下準備をしてくださり、当日は、社会福祉協議会会長のさん、児童会長のさん、副会長のさんと、校長で植樹しました。

寄贈いただきました



ありがとう
ございました!

香取市青少年相談員さんから、頑張っている子どもたちへの応援として、学校にポッチャーセット、子どもたちにお手紙つきの色鉛筆を寄贈いただきました。

ありがとうございました。